

健康づくり 医療・健康立市に向けて

—岐阜市副市長・武政 功さん

岐阜市では、市民一人ひとりが健康で長生きするという健康寿命を延ばすことを目的としたまちづくり、医療・健康立市を目指していますが、これは病院や保健所だけが頑張れば実現するというものではありません。



たとえば、普段からマイカー利用に頼りがちな地域ほど生活習慣病の発症が多いというデータがあります。バスや自転車、徒歩で出歩くことができるような環境が整えられていることが、実は健康の維持増進に大切だということです。

また、市全体の健康づくりには、より多くの人に自分の健康度を認識され、適度な運動に取り組んでもらうことが望ましく、そのためには地域ぐるみの取り組みが効果的だと考えています。

先日試乗させていただいたみどりっこバスも、このような意味で、暮らすだけで健康になれるまちづくり、医療・健康立市の実現に向けた大切な手段でもあると思っています。 □■

美しい四季 地球のために出来ること

—コモンヒルズ北山支部・岡本 武彦さん

先日、家族で郡上に紅葉狩りに出かけ、秋の自然を満喫することができました。

子供の頃からずっと、当たり前のように四季はめぐって来ます。しかし、最近の気候は少しずつ狂い始めている気がします。今年の夏の猛暑や集中豪雨などは記憶に新しい記録的な出来事です。一方で秋の台風接近。また今年の冬は大雪が予想されるそうです。

これらの気候変動の原因の一つが地球温暖化であり、防止するには二酸化炭素の排出を抑えることが必要と言われており、節電や、外出時に車の運転を控えるなど、私たちの家庭で出来ることもたくさんあります。

一つひとつの効果は小さくても、皆が意識して実行すれば大きな結果に繋がるのではないのでしょうか。美しい四季のある地球環境を、子供たちの世代、そしてその次の世代へと続けさせるため、今出来ることを真剣に考え、取り組む必要があると感じています。 □■

火災シーズン 3つの習慣をつけましょう

—岐阜中消防団芥見分団長・篠田 雄治さん

晩秋の候、皆様方におかれては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。火災が発生しやすい季節を迎えますが、皆様の力で火災をなくして、安心、安全な街を作りましょう。22年度の防火標語は

「消したかな」あなたを守る 合言葉です。

今年も11月9日～11月15日まで秋の火災予防運動が行われました。芥見分団では、当地区内で多発している枯草火災や住宅火災が無くなるようにと、11月14日、東少年消防クラブ員2名と南少年消防クラブ員4名に広報の協力をお願いして、消防車で東小校区内を回り、火災予防を呼びかけました。

住宅火災防止には3つの習慣を心がけましょう。

- ・寝タバコは、絶対やめる
- ・ストーブは燃えやすいものから離して使用する
- ・ガスコンロのそばを離れるときは、必ず火を消す



なお消防団員を募集しています。入団していただける方は各自治会長または消防団員まで連絡して頂ければ幸いです。 □■

校内駅伝大会 ご声援・ご協力を

—藍川東中学校教頭・大塚 健司先生

当校では校内駅伝大会を以下のように開催します。学校を発着点として、男子は3km、女子は2kmを走りぬきます。ぜひ沿道からのご声援をお願いします。

なお、芥見東自治会連合会、芥見東交通安全協会、保護者の皆様にもご協力をいただき、コースの要所で安全指導をしていただきます。生徒には安全第一で走るように指導しますが、地域の皆様におかれましても、徐行運転など、安全面のご協力をいただきますようお願いいたします。



昨年の駅伝大会

◇日時:12月8日(水)8:45～11:30(スタート9:25)

※当日実施不可能な時は、9日(木)に延期

◇コース:紅葉が丘～岐協苑周回コース □■

配布

大洞	4-81
東山	3-53
北山	38-364
コモ北	6-89
桜台	23-335
桜市	41-306
柏台	31-334
柏市	26-213
桐丘	23-198
桐市	6-44
紅葉	21-266
紅市	16-134
桜P	1-23
計	239/2440

◇車道通行が危険な場合や七十歳以上の人が乗る自転車は歩道を通行するものが出来ず。◇無事故で年末、笑顔で新年を迎えましょう。◇交通安全協会芥見東支部◇夜間、自転車に反射材をつけましょう。◇暗くなり始めたら早めにライトを点灯しましょう。◇十二月十一日から年末の交通安全県民運動が始まります。

仲間 民生・児童委員の退任にあたって

一芥見東民生児童委員協議会会長・恩田 浩志さん
定年退職と同時に民生委員児童委員に推薦され、はや6年が経ちました。初めの1年はどんな活動をするものか分からず、先輩委員に助けを求めらばかりでした。

民生委員の活動以外の依頼もあつたり、自分では判断できないことがあつた時は、月1回開催の定例会の議題にのせ、委員全体で検討し結論を出しました。委員の皆さんは自分の取り扱い事項と同じように真剣に検討していただき、仲間とは本当に必要なものと感謝しています。

民生委員および社会福祉協議会の委員としての活動を通して皆様に出会え、気軽に挨拶に応じていただけるようになり、本当に良かったと感じています。新任の民生委員・児童委員の皆様にはご苦勞もありませんが、高齢者や子どもの住み良い安全・安心な町づくりのためにご活躍のほどよろしくお願ひいたします。□■

中学生 地域の方に支えられ育てられて

一藍川東中学校PTA会長・森田 尚子さん

平素は、藍川東中学校の生徒たちを暖かく見守っていただき、本当にありがとうございます。

自治会の皆様には、「よくし隊」の方々の毎日の登下校の見守りを始め、6月には山田川清掃の折にも適切な指導をいただき、防災訓練では、中学校を会場に地域の皆様と触れ合いながら訓練をしました。



中学生と語る会

夏休みには、生徒たちが行うボランティア活動の一つとして、みどりっこバスのヘルパーをした時も熱心なご指導をいただきました。さらに、中学生と語る会や児童生徒を育てる会などにもご参加いただいています。

よくし隊や青色灯パトロールなどの活動は、市内の他地域よりも早く立ち上げられ、生徒を見守り続けていただいております、この地域をとて誇りに思います。

これからも自治会の皆様とともに、地域の生徒を暖かく育てていけたらと願っています。

12月8日には駅伝大会、1月21日には文化交流会のコーラスもあります。ぜひ、生徒たちの勇姿をご覧ください。□■

移り変わり 通学・通勤も安心になれば！

一桜台支部・ORさん

大洞に住むようになり、40年近い月日が過ぎました。つくし公園からバスに乗って芥見小学校まで通学していた小学生時代。乗り遅れて1時間以上かけて歩いて帰ったことも。近くに芥見東小学校ができた時にはとても嬉しかった。そして、気がつけば、中学校ができて病院もいくつか増え、スーパーにコンビニ、家の近くにまで来てくれる『みどりっこバス』。便利な団地へと変わりました。

ただ、団地から外へ出てしまうと、道は混み、通学・通勤には大変です。自転車で通学するのも車のすぐ横を通ったり、道路を横断したりと、危険な目にあうこともあるようです。道が整備されて安心して通学・通勤ができるようになったら……、と思います。

この団地が、あと10年、20年先も静けさだけは変わらずにさらに住みやすくなりますように。□■

ふれあいサロン はじめての参加

一桐が丘支部長・加藤 重治さん

当地区桐が丘に住んで9年目。初めて「あいの会」に出席する機会が有り参加しました。会は毎月世話人さんが内容を変えてやっているとのこと、今回は東部ふれあい保健センターの保健師さんによる冬の健康管理術、インフルエンザ、高血圧の予防、また芥見交番のおまわりさんが、ヤミ金業者や振り込めサギ、高齢者の事故防止のポイントなどジョークをまじえて話され、実に楽しく聞きました。



桐が丘ふれあいサロン

今回出席して思ったことは、当地区には人との出会いと身近に話を聴く場所がある点です。機会があればまた出席してみたい気持ちになりました。

皆様もぜひ機会があれば参加してみてください。

隣り近所さそっていけば「向こう三軒両隣」 □■

芥見東小 環境フェアで顕彰状を受賞

11月21日(日)じゅうろくプラザで開催された「岐阜市まるごと環境フェア」で山田川の清掃・ホタルの飼育・種からの森づくりなどの活動が評価され、芥見東小学校が表彰されました。(表彰団体は全部で5団体) □■

